

★地域の行事や身近な話題、耳寄りな情報をお待ちしています!

広報誌への問い合わせ、取材依頼は… 役場企画財政課広報統計係
☎ (86) 1134 [直通]



↑ 交流を深めた沼沢さんと鷹巣小児童ら（写真上）、自作パンフレット（写真右下）で長島を紹介する児童

★ 長島のちびっ子観光大使!?

手作りパンフレットで長島をPR

鷹巣と本浦、伊唐の3小学校が6月3日から合同で修学旅行を実施し、1泊2日の行程で、熊本市などを訪れました。

児童らは事前に「総合的な学習の時間」で、長島をPRするパンフレットを作成し、熊本市内で出会う人たちに配布しました。

活動は、町の紹介だけでなく、コミュニケーション能力の育成を兼ねており、遠慮がちだった児童らは、徐々に積極的になっていき、外国人観光客らとも身振り手振りで友好を図りました。

同市では、自転車で旅をしていた沼沢裕太さん（埼玉県）と出会い、パンフレットをもらった沼沢さんは児童らに「絶対に長島に行くから」と約束。9日、鷹巣小学校を訪問し児童たちから大歓迎を受けました。交流時間で沼沢さんは、旅の思い出を児童らに話したり、一緒に給食を食べたりして楽しみました。

★ 鷹巣幼稚園恒例の芋植え

大きくなあれと願いを込めて

6月10日、鷹巣幼稚園（脇村洋一園長）恒例の芋の苗植えがあり、園児25人が参加しました。

三船集落の岩下輝彦さんが芋を栽培している畑の一部を借りて、輝彦さん・清美さん夫婦の手ほどきを受けながら、園児らが1本1本丁寧に植え付けました。

山上雄世君（3歳）は「お芋が大きくなりますように」と声をかけながら楽しんでいました。

今回植え付けた品種はベニハルカと安納芋の2種類150本で、秋に収穫を迎える予定です。



↑ 道具を使って苗を植える園児



↑ 排気ガスの実験をする生徒

★ 平尾中学校で環境教育授業

実験で大気汚染を学ぶ

6月の環境月間にあわせて、5日平尾中学校（徳永虎三郎校長）で環境教育授業（県主催）があり、全学年の44人が環境問題について学びました。

生徒らは、試薬と車の排気ガスを用いて、ガソリン車とハイブリッド車の二酸化炭素などの濃度を比較する実験などを行いました。

生徒を代表して3年生の白浜那央君が「話題となっているPM2.5など知れて勉強になった。これから環境に気をつけた生活を送りたい」と感想を述べました。